

## 「下水道展’ 23 札幌」の実施報告（2023 年 8 月開催）

### 1 下水道展とは

全国の下水道関連企業（団体）が、最新の技術や機器を展示、紹介するとともに、一般の方々や子どもたちに下水道への理解と関心を持っていただくことを目的とし、毎年開催されている展示会です。

また、開催期間中は、下水道に関する研究者や実務者が、日頃の研究成果を発表する「下水道研究発表会」が併せて開催されます。

### 2 開催実績

期間：2023 年 8 月 1 日（火）～4 日（金）

会場：札幌ドーム（下水道展）、札幌コンベンションセンター（研究発表会）

主催：公益社団法人日本下水道協会

来場者数：4 日間合計 30,450 人

出展者数：299 社（団体）

#### 【近年の開催実績】

年度	開催都市	来場者数	出展者数
2022	東京	30,349人	315社（団体）
2021	大阪	12,825人	282社（団体）
2019	横浜	46,659人	346社（団体）
2018	北九州	31,611人	301社（団体）

### 3 実施報告

#### (1) パブリックゾーン（オール北海道）

札幌市と道内 25 都市（団体）が連携し、下水道の仕組みや必要性をゲームやアトラクションなどで、楽しく分かりやすく紹介しました。

子どもたちや市民向けコーナーの来場者数は 4 日間で 5,353 人となり、2022 年の東京の 4,000 人を大きく上回りました。



下水道の仕組みを紹介するパネル展示



AR を活用した大雨時疑似歩行体験



工作コーナー



大学と連携した実験ステージ

## (2) おもてなしスペース

道内37都市の協力のもと、来場者や出展者に向けて、食、観光、物産、郷土芸能などで北海道の魅力をPRしました。



道内グルメのキッチンカー



郷土芸能のステージ

## (3) 雪ミクマンホール蓋

下水道展の開催を記念し、新たに「雪ミク」マンホール蓋を製作し、市内の観光地に設置しました。また、新たに同デザインのマンホールカードを製作し、下水道展で初配布しました。



雪ミクマンホール蓋（大通公園）



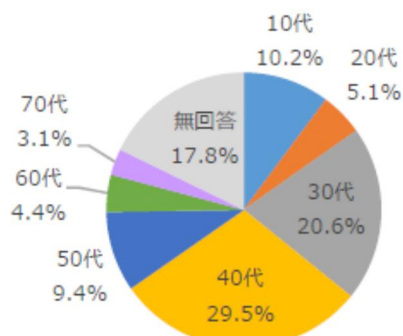
マンホールカード

## 4 来場者アンケート結果

パブリックゾーンの来場者に対してアンケートを実施し、4日間で1,958件の回答をいただきました。

### (1) 年代

30代～40代が約半数を占め、子ども連れの保護者が多く来場。



アンケート回答者の年代

	回答数	%
未就学	273	12.6%
1年生	144	6.7%
2年生	199	9.2%
3年生	163	7.5%
4年生	194	9.0%
5年生	162	7.5%
6年生	108	5.0%
中学生以上	123	5.7%
無回答	796	36.8%
計	2,162	100.0%

同行の子どもの来場者数

### (2) 理解度

下水道の仕組みについて、96%が「よくわかった」または「少しわかった」と回答。

### (3) 満足度

パブリックゾーンやおもてなしスペースについて、94%が「とても楽しかった」または「楽しかった」と回答。